

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	321	事業名	町内文化財保護事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	4,067	56	0	0	0	4,011		
前年度予算額	4,648	(比較：△581)			前々年度決算額		2,738	(比較：1,329)
トータルコスト	15,843	一般職人件費		11,776 (1.6人)			会計年度職員人件費 (人)	

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町内文化財を後世に継承するため、文化財の適切な保存管理を行うとともに、文化財の調査や公開、活用を行い、優れた郷土の歴史や文化を理解することで町民の郷土愛の醸成に資するほか、町外に本町の魅力を発信する。			
前年度からの 改善点等				
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	○人口減、高齢化等により、一部の地域で、これまで地域で取り組まれてきた文化財の保護活動に課題が生じてきている。今後の支援のあり方(拡充)など検討したい。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
町文化財保護審議会	町内文化財に関する会議を開催する。 委員10名(定員)×2回×2千円	40	単町	
町内文化財指導巡視員	毎月1回定期的に町内文化財の巡視を行う。 国・県指定2名×3回×4,600円、町指定2名×12回×4,600円。	138	単町	
伯耆の大シイ樹勢診断	伯耆の大シイ樹勢診断	25	単町	
指定文化財管理料	指定文化財の清掃等、地区や団体、所有者等による環境保全にかかる経費。 国指定：2件 県指定：13件 町指定：32件 未指定(移築古墳)：1件 手数料・委託料(清掃等) 435千円	435	単町	
指定文化財管理	町内にある指定文化財管理のため草刈り、除草等を実施する。 史跡等8件	1,467	国 56 町 1411	
無形民俗文化財補助金	三本杉盆踊り保存会、逢東盆踊り保存会、以西おどり保存会の保存伝承活動を支援する。 3団体×20千円	60	単町	
文化財保存保護・活用事業補助金(河本家住宅公開活用事業)	河本家住宅の公開活用活動を支援する。 補助対象事業費1,000千円(1/2補助)	500	単町	
特別史跡齋尾廃寺出土遺物調査	特別史跡齋尾廃寺跡総括報告書の発刊にむけて町所蔵の齋尾廃寺跡出土遺物の調査、記録作業を行うほか、町外にある齋尾廃寺跡出土遺物についても調査を行う。 報償金(指導謝金・旅費) 852千円 旅費 101千円	953	単町	総括報告書刊行後、調査成果を公開(令和9年度予定)するための準備等も併せて実施。
文化財保存保護・活用事業補助金(河本家住宅防災設備更新事業) 【新規】	河本家住宅の防災設備(自動火災報知機)更新事業を補助する。 補助対象事業費715千円(1/4補助)	179	単町	
文化財保存保護・活用事業補助金(神崎神社)	神崎神社本殿の保存修理事業を補助する。 補助対象事業費143千円(1/4補助)	36	単町	

保存修理事業) 【新規】									
その他事務経費	全国史跡整備市町村分担金等			234	単町				
合計				4,067					
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
巡視回数	平成16年度	30回	町内文化財指導巡視員	目標値	30回	30回	30回	-	
				実績値	24回	-	-	-	
点検数	令和2年度	1回	伯耆の大シイ樹勢診断	目標値	1回	1回	1回	-	
				実績値	1回	-	-	-	
指定文化財件数	平成30年度	64件	指定文化財管理料	目標値	64件	64件	64件	-	
				実績値	64件	-	-	-	
調査件数	令和4年度	5回	特別史跡齋尾廃寺出土遺物調査	目標値	1回	1回	5回	-	
				実績値	-	-	-	-	
管理遺跡数	平成29年度	8件	指定文化財管理	目標値	8件	8件	8件	-	
				実績値	8件	-	-	-	
見学者数	令和3年度	2,000人	文化財保存保護・活用事業補助金（河本家住宅公開活用事業）	目標値	1,000人	1,000人	2,000人	-	
				実績値	2,623人	-	-	-	
無形民俗文化財保護団体数	平成16年度	3件	無形民俗文化財補助金	目標値	3件	3件	3件	-	
				実績値	3件	-	-	-	
その他事業内容	齋尾廃寺跡再調査・整備スケジュール								
		R3～ 7	R8	R9	R10	R11	R12 ～	備考	
	再調査	—	—					昭和末～平成初に実施した調査の再調査。国の補助事業で実施しているため、事業費により期間延長もあり得る。	
	総括報告書		—	—					
	整備にかかる調査				—	—		発掘調査の成果が少ないことから、期間延長もあり得る。	
	整備計画				—	—			
整備（設計・工事）						—			

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	323	事業名	民俗資料館管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑥ 歴史文化資源の活用と継承			
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	304	0	0	0	0	304		
前年度予算額	159	(比較：145)			前々年度決算額		148	(比較：156)
トータルコスト	2,512	一般職人件費			2,208 (0.3人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	郷土の歴史、民俗等に関する資料の収集保管を行い、町施設での展示や学校の体験学習に活用し、町民が地域の歴史文化に触れられる機会を提供する。
前年度からの改善点等	引き続き町民が地域の歴史文化に触れられるよう、展示資料、体験用資料を充実させる。
前年度評価で整理した取り組みの内容	〇小学生の学習「昔の道具とくらし」に合わせた資料展示のあり方、内容等の検討をする。

細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
歴史民俗資料館運営費	歴史民俗資料館の、鑑賞環境の提供、及び利用促進のため、展示方法の改善・充実を図るほか、町内文化財のパンフレット、チラシの配架も進める。 消耗品(展示備品) 40千円 印刷製本費(特別史跡斎尾廃寺跡パンフレット) 97千円 使用料(チラシ作成用グラフィックデザインソフト) 165千円 県ミュージアムネットワーク負担金 2千円	304	単町	文化財活用啓発事業と統合
合計		304		

指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
入館者人数	令和6年度	200人	歴史民俗資料館運営費	目標値	200人	200人	200人	-
				実績値	172人	-	-	-

その他事業内容	 <p>小学校の学習</p>	 <p>現在調査を進めている斎尾廃寺跡出土遺物も追加展示</p>
---------	---	--

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	324	事業名	町内遺跡発掘調査事業		事業区分	□新規 ■継続		
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係				
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	4 埋蔵文化財発掘調査費		
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				◎ 歴史文化資源の活用と継承			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	3,542	1,768	884	0	0	890		
前年度予算額	2,030	(比較：1,512)			前々年度決算額		2,406	(比較：1,136)
トータルコスト	10,166	一般職人件費			6,624 (0.9人)		会計年度職員人件費	(0人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町内埋蔵文化財の保存と活用を図る。							
前年度からの 改善点等								
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	○特別史跡斎尾廃寺跡について、町内外へ更なる情報発信、普及啓発のため、発掘作業を随時公開し、ホームページ等で進捗状況を適時発信する。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
町内遺跡試掘調査事業 【新規】	ため池改修工事の計画のため、松ヶ丘地内にある遺跡の試掘調査を実施する。 需用費(消耗品、燃料費、印刷製本費) 72千円 役務費(汲み取り料) 7千円 作業員派遣委託料 402千円 借上料(トータルステーション、仮設トイレ) 110千円	591	国 1/2 県 1/4 町 1/4					
国特別史跡 斎尾廃寺跡 発掘調査事業	・史跡現況の確認と今後の史跡整備に向けた情報収集のため、斎尾廃寺跡の発掘調査を実施する。 報償金(委員会報償金) 190千円 費用弁償(文化庁旅費) 20千円 需用費(消耗品、燃料費、印刷製本費) 74千円 作業員派遣委託料 447千円 自然科学分析委託料 262千円 遺物実測・写真撮影業務委託 1,908千円 借上料(トータルステーション、小型発電機) 50千円	2,951	国1/2 県 1/4 町1/4					
合計		3,542						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
史跡保護に向けた適切な埋蔵文化財調査	令和6年度	-	国特別史跡斎尾廃寺跡発掘調査事業	目標値	256.5㎡	111.22㎡	84㎡	-
				実績値	205㎡	67.22㎡	-	-
その他事業内容								

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	325	事業名	生涯学習センター管理費		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習センター管理室			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	5 生涯学習センター運営費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			(2) 誰でも参加できる居場所づくり・生きがいづくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	172,261	0	0	1,762	123,800	46,699	生涯学習センター利用料 1,200 駅南駐車場利用料 382 コピー代等 180	過疎債 123,800
前年度予算額	43,415	(比較：128,846)			前々年度決算額		430,983	(比較：△258,722)
トータルコスト	180,793	一般職人件費		5,152 (0.7人)			会計年度職員人件費	3,380 (1人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	子どもから高齢者まですべての町民の生涯にわたる学びと交流の場となるよう、生涯学習センターの管理運営を適切に行う。 また、蛍光灯の製造輸入販売が停止となるため、照明をLEDに更新し、利用環境の向上と環境負荷軽減を行う。							
前年度からの改善点等	法定点検結果、設備の標準耐用年数を考慮し、突発的な不具合により施設利用に支障が及ばないように配慮した。また、照明をLEDに更新することで、光熱水費の削減を図る。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	今後修繕が必要となる箇所をリスト化し、概算工事費の算出を進め、緊急性、老朽化の進行性を考慮し、効率的な修繕を行う。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
生涯学習センター管理費 【改善】	安心安全で快適な社会教育の場を提供するため、生涯学習センターの維持管理を行う。また、老朽化した設備の修繕を行い、利用者が安心安全に施設を利用できるようにする。 ・管理費 40,031千円 ・外壁修繕 754千円 ・水回り修繕 323千円 ・多目的ホール可動椅子設備更新 2,854千円 ・地下機械室配管修繕 742千円 ・中央監視装置更新 4,400千円 ・図書館カーテン更新 650千円			49,754	町債7,000 その他 1,762 町 40,992	老朽化した施設を適正に管理し来館者の安全を守るため、施設修繕を行う。		
生涯学習センター照明改修事業 【新規】	生涯学習センター内の照明をLEDに更新する。また、LEDに更新することで、光熱水費の削減を行い、環境負荷を軽減する。 ・工事費 117,618千円 ・監理費等 4,889千円			122,507	町債 116,800 町5,707	新規事業		
合計				172,261				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
前年度までに法定点検で指摘された項目の是正	令和7年度	2箇所	生涯学習センター管理費	目標値	-	5箇所	5箇所	-
				実績値	-	2箇所	-	-
LED照明の導入率(延床面積比)	令和7年度	0.9%	生涯学習センター照明改修事業	目標値	-	100%	100%	-
				実績値	-	0.9%	-	-
その他事業内容	全ての町民の生涯にわたる学びと交流の場となるよう、生涯学習センターの管理運営を適切に実施する。							

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	329	事業名	図書館活動費		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	琴浦町図書館			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	6 図書館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	26,405	0	0	12,268	0	14,137	コミュニティ助成金 5,700 コピー代 8 ふるさと未来夢基金繰入金 6,550 平岩教育・福祉振興基金繰入金 10	
前年度予算額	18,814	(比較：7,591)			前々年度決算額		19,640	(比較：6,765)
トータルコスト	75,456	一般職人件費			29,440 (4人)		会計年度職員人件費	19,611 (6人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の情報拠点として、町民が多様な資料や情報を取得し活用できるよう、図書館資料の充実と提供に努めるとともに、課題解決の場、生涯学習の場、居場所としての場を提供する。</li> <li>小・中学校、こども園、公民館などと連携し、本に親しむ機会の提供や読書活動の推進を図る。</li> <li>障がいの有無に関わらず、全ての町民が読書できる環境を整備する。</li> <li>令和8年度は、町内を巡回する移動図書館車の整備を行い、来館が困難な方をはじめ、全ての町民に図書館サービスを提供する。</li> </ul>			
前年度からの改善点等	これまで以上におはなし会の内容を充実し、子どもが読書に親しむ機会を提供する。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様化、高度化する利用者のニーズに合わせた資料を収集する。</li> <li>○第3次琴浦町子ども読書活動推進計画をもとに、子どもが読書に親しむ機会を提供し、自ら進んで読書活動を行うことができる環境整備を推進する。</li> <li>○読書に障がいのある方に利用しやすい様々な読書の方法を提供する。</li> <li>○高齢者等の交通弱者、障がいにより来館が困難な方、遠隔地に住んでいる方等、来館が困難な方をはじめ、全ての町民に図書館サービスを提供する。</li> </ul>			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
図書館システムの運用	図書館システム(京セラ ELICIELO)のリース料及び保守委託料(4月～11月) <ul style="list-style-type: none"> <li>・リース料 4,050千円</li> <li>・保守委託料 1,171千円</li> </ul> 図書館システム更新(12月～3月) <ul style="list-style-type: none"> <li>・リース料 2,158千円</li> <li>・保守委託料 1,515千円</li> <li>・端末処分手数料 46千円</li> </ul>	8,940	単町	令和8年11月末に終了する図書館システムの更新を行う。
図書館ICタグシステムの運用	図書館ICタグシステムの保守委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保守委託料 2,318千円</li> </ul>	2,318	単町	
図書館資料の整備、提供事業	住民ニーズに合わせた図書を整備するとともに、所蔵資料、郷土資料等を適正に分類・管理し提供する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書、AV資料等購入費 5,700千円</li> <li>・新聞、雑誌購入費 1,108千円</li> <li>・図書館装備用消耗品費 304千円</li> <li>・図書装備手数料 66千円</li> <li>・書誌データ使用手数料 536千円</li> </ul>	7,714	その他 6,550 町 1,164	
人と本をつなげるきっかけづくり	こども園や小学校、高齢者施設等へ団体貸出を行い、本に触れ親しむ機会を提供する。春秋の読書週間や夏休み等にあわせたイベントや講座を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックスタートの実施 297千円</li> <li>・各種イベント、講座の実施 38千円</li> <li>・音読会の推進 等</li> </ul>	335	単町	
木のおもちゃ普及事業	木育を推進するイベントを開催する。木のおもちゃの消毒や破損等の補修等を行い、安心・安全に提供する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・木育イベント謝金 8千円</li> </ul>	332	単町	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>木のおもちゃメンテナンス手数料 304千円</li> <li>木のおもちゃ消耗品 20千円</li> </ul>								
障がい者サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>活字による読書が困難な方を対象に「録音図書」の貸出を行う。</li> <li>サピエ図書館利用手数料 40千円</li> </ul>	40	その他10町30						
図書館管理運営用その他経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館の管理運営に必要な経費</li> <li>図書館協議会委員報酬 54千円</li> <li>日本図書館協会等負担金 28千円</li> <li>消耗品費 499千円</li> <li>テレビ受信料 13千円</li> <li>通信運搬費 9千円</li> <li>施設修繕料 50千円</li> <li>図書館ボランティア保険料 4千円</li> </ul>	657	その他8町649						図書館ボランティアを募集し、イベントや館内の装飾等に関わっていた。
移動図書館車整備、運用事業【新規】	<ul style="list-style-type: none"> <li>移動図書館車の整備運営を行う。</li> <li>移動図書館車 5,712千円</li> <li>移動図書館車デザイン料 253千円</li> <li>諸経費 84千円</li> <li>燃料費 20千円</li> </ul>	6,069	その他5,700町369						新規事業
合計				26,405					
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
移動図書館車での貸出点数	-	-	移動図書館車整備、運用事業	目標値	-	-	650点	-	
				実績値	-	-	-	-	
自動貸出機の利用割合	令和6年度	70.3%	図書館にタグシステムの運用	目標値	-	-	72%	-	
				実績値	-	-	-	-	
貸出点数	令和5年度	69,000点	図書館資料の整備、提供事業	目標値	-	-	75,000点	-	
				実績値	-	-	-	-	
各種イベントの参加者数	-	-	人と本をつなげるきっかけづくり	目標値	-	1,050人	1,100人	-	
				実績値	-	-	-	-	
木のおもちゃの貸出点数	令和5年度	150点	木のおもちゃ普及事業	目標値	-	-	160点	-	
				実績値	-	-	-	-	
アクセシブルな資料の個人貸出点数	令和6年度	680点	障がい者サービス	目標値	-	750点	800点	-	
				実績値	-	-	-	-	
その他事業内容	<p>図書館が全町民の居場所、課題解決や生涯学習の場となるように管理、運営を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>赤ちゃんのおはなし会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木育イベント</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>聞く読書体験会</p> </div> </div>								

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	311	事業名	文化振興事業	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	7 文化芸術振興費
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑦ 文化・芸術活動の振興		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開				

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,573	0	200	1,315	0	1,058	コンサートチケット代 15 ふるさと未来夢基金繰入金 1,300	
前年度予算額	2,580	(比較：△7)			前々年度決算額		1,331	(比較：1,242)
トータルコスト	5,517	一般職人件費		2,944 (0.4人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町内の文化芸術団体等を支援するほか、連携により、文化芸術活動の活性化を図るとともに、県内文化芸術振興団体等とも連携することにより、町民が文化芸術に親しむ機会の充実を行い、町内文化振興を図る。			
前年度からの 改善点等	関係団体と連携し、文化芸術の発表活動機会を確保した。			
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	○鳥取県文化振興財団との連携協定に基づき、当財団によるアウトリーチ事業開催等、町内での文化芸術事業を拡充する。 ○コロナ後の活動促進に向け、文化芸術団体の更なる活動支援を行う。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
コトウラ芸術 宅配便	町内教育機関と連携してのアウトリーチ公演（芸術宅配便）を開催、文化芸術鑑賞開始のきっかけづくりを展開。 報償金（謝金） 60千円	60	単町	
文化祭開催 費	文化活動の向上、活性化や担い手確保のため文化祭を開催する。 消耗品費 50千円 印刷製本費（ポスター制作） 61千円 展示パネル設置・撤去委託料 1,322千円	1,433	その他 1,000 町433	
音楽の魅力 発見 事業 (鳥取県文 化振興財団 連携 事業)	【目的】 鳥取県文化振興財団と連携し、町内における文化芸術鑑賞機会の充実を図る。 【内容】 事業内容<年間2公演程度> ・親子で楽しめる公演 ・鳥取県にゆかりのあるアーティストによる公演 ※事業費600千円を財団と折半 消耗品費 50千円	350	その他15 町335	
アートスタ ート事業補 助金	【目的】 ・就学前児童への文化芸術の機会提供 ・豊かな感性と創造性の育成 【内容】 就学前児童を主対象とした文化芸術の機会提供の事業への補助。 アートスタート活動支援事業補助金 補助率10/10 (2件：200千円)	200	県10/10	
文化芸術振 興補助金	【目的】 ・文化芸術団体の自主的な活動促進 ・町民への文化芸術機会の提供 【内容】 ・文化芸術団体が主催する鑑賞事業への補助。 補助率1/2 (2件：400千円)	400	その他300 町100	
合唱団活動 支援事業補 助金	【目的】 ・児童への文化芸術の機会提供 ・活動を通じた児童の成長を目的 【内容】 児童を中心とした合唱団の練習、発表活動、団拡充の取組への補助。 80千円×1団体	80	単町	

体験講座希望文化団体等補助金	新規文化活動者確保のため体験講座開催を支援する。 補助率10/10 文化活動団体5団体×上限10千円			50	単町				
合計				2,573					
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
補助事業利用件数	令和6年度	3件	コトウラ芸術宅配便	目標値	2件	3件	3件	-	
				実績値	2件	2件	-	-	
補助金申請数	令和6年度	2件	アートスタート事業補助金	目標値	2件	2件	2件	-	
				実績値	0件	1件	-	-	
参加者数	令和6年度	534人	文化祭開催費	目標値	534人	534人	534人	-	
				実績値	534人	783人	-	-	
補助金申請数	令和6年度	5件	体験講座希望文化団体等補助金	目標値	5件	5件	5件	-	
				実績値	1件	3件	-	-	
団員数	令和6年度	5人	合唱団活動支援事業補助金	目標値	5人	5人	5人	-	
				実績値	4人	4人	-	-	
補助金申請数	令和6年度	2件	文化芸術振興補助金	目標値	2件	2件	2件	-	
				実績値	0件	1件	-	-	
連携事業数	令和6年度	2回	音楽の魅力発見 事業 (鳥取県文化振興財団連携 事業)	目標値	2回	2回	2回	-	
				実績値	2回	2回	-	-	
その他事業内容	第8回カウベル合唱フェスティバル			第18回琴浦町民文化祭			第10回琴浦秋の芸能祭		
									

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	1483	事業名	スポーツ・運動推進事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育振興費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもち輝けるまちづくり			③ 地域で取り組む町民一人ひとりの健康づくりと介護予防			

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	15,501	0	0	3,741	5,500	6,260	トレーニングルーム使用料 840 ウォーキング認定コース使用料 1 ふるさと未来夢基金繰入金2,900	過疎債5,500
前年度予算額	13,255	(比較：2,246)			前々年度決算額		15,599	(比較：△98)
トータルコスト	20,859	一般職人件費			4,416 (0.6人)		会計年度職員人件費 942 (0.3人)	

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ協会事業でスポーツに親しみ、町民の健康づくりにつなげる。</li> <li>・全国大会などで優秀な成績を収めた方を表彰し功績を讃え、今後の活力につなげる。</li> <li>・総合体育館トレーニングルームにコンディショニングコーディネーター及び町民トレーナー、フィットネストレーナーを配置し、若年層や働き盛り世代から高齢者にわたる広い世代の運動習慣の定着につなげる。</li> <li>・スポーツ推進委員との連携やウォーキングの推奨により町民の運動習慣の定着と介護予防及び健康寿命延伸に寄与する。</li> </ul>			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	○トレーニングルームや体幹教室を活用して働き盛り世代の健康作りを進める。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
町スポーツ協会補助	町スポーツ協会活動費 補助金 2,500千円 負担金 551千円(郡体育協会)	3,099	その他 2,000、 町1,099	
スポーツ少年団補助	スポーツ少年団の活動 消耗品費 10千円 負担金 8千円(中部地区交流大会参加費) 補助金 1,065千円	1,083	その他 900、町183	
トレーニングルーム運営及び教室開催	谷川コンディショニングコーディネーター及びフィットネストレーナー、町民トレーナーの指導体制の充実を図り、町民の運動習慣定着を推進する。 トレーニングルーム指導、体幹教室等各種教室の開催。 報奨金 1,087千円(町民トレーナー、フィットネストレーナー) 消耗品費 40千円 修繕費 300千円 委託料 489千円(機器保守点検) 委託料 4,647千円(コンディショニングコーディネーター)	6,563	町債4,000、 その他840 町1,723	・修繕料を実績により増額 ・トレーナー単価を改定
スポーツ推進委員活動	スポーツ推進委員の活動 委員報酬 1,367千円 費用弁償 373千円(全国・中国大会旅費) 消耗品費 336千円(事業、全国・中国大会資料代、スポ推) 保険料 58千円(傷害保険) 負担金 69千円(県・国協議会、郡連絡協議会) 備品購入費 50千円(軽スポーツ用具)	2,147	単町	・全国スポ推 旅費増額(30年勤続表彰1名) ・スポ推中国大会が島根県であるため、参加者増を見込み資料代増額 ・防寒着(下) 11名分の購入
スポーツ教室実行委員会への補助	スポーツ教室交流事業 補助金 270千円(スポーツ教室交流会実行委員会)	270	単町	
部活動の地域移行	部活動の地域展開 報償金 80千円(検討会委員)	80	単町	
その他事業	スポーツ振興全般にかかるその他事業 報償金 200千円(国際大会、指導者招聘) 消耗品費 45千円(ガイナーレホーム、指導者招聘事業) 委託料 40千円(ガイナーレレント設置委託) 印刷製本費 44千円	2,259	町債1,500、 その他1、 町758	・【新規】マシン、器具購入費 ・【新規】陸上指導者4回程度招聘(小・中へ)

負担金 備品購入費 器具購入)		21千円 (ウォーキングステーション) 1,909千円 (トレーニングルームマシン・						
合計				15,501				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
えんじょいスポーツ参加者数	令和7年度	160人	スポーツ推進委員活動	目標値	-	160人	160人	-
				実績値	-	-	-	-
活動団体の維持	令和7年度	15団	スポーツ少年団補助	目標値	-	15団	15団	-
				実績値	-	-	-	-
トレーニングルーム利用人数	令和7年度	25,000人	トレーニングルーム運営及び教室開催	目標値	-	25,000人	27,000人	-
				実績値	-	-	-	-
その他事業内容								

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	349	事業名	社会体育利用施設管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもち輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	3,454	0	0	240	0	3,214	小学校体育館使用料 72 中学校体育館使用料 118 中学校屋外運動場夜間照明使用料 50	
前年度予算額	3,454	(比較：0)			前々年度決算額		2,489	(比較：965)
トータルコスト	5,515	一般職人件費		1,472 (0.2人)			会計年度職員人件費	589 (0.2人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	武道館（東伯・赤碓）、各地区体育施設（古布庄・安田・以西）等の維持管理を行う。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	※事務費のため評価なし			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
社会体育施設の管理運営	武道館（東伯・赤碓）、各地区体育施設（古布庄・安田・以西）等の維持管理を行う。			
	委託料	898	その他240、町3,214	・【新規】廃棄物処理委託料（古布庄小体育館）
	消耗品費	100		
	修繕料	300		
	手数料等	619		
	火災保険料	152		
	光熱水費	1,000		
	使用料	27		
	原材料費	165		
	委託料	193		
	合計	3,454		
その他事業内容				

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	350	事業名	平岩記念会館管理運営		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,277	0	0	102	0	1,175	平岩記念会館使用料 102	
前年度予算額	1,515	(比較：△238)			前々年度決算額		1,292	(比較：△15)
トータルコスト	2,657	一般職人件費			736 (0.1人)		会計年度職員人件費	644 (0.2人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	宿泊研修などに利用するための施設として管理運営を行う。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	※事務費のため評価なし			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
平岩記念会館の管理運営	宿泊研修などに利用するための施設として管理運営を行う。	1,277	その他102、 町1,176	
	消耗品費 20千円			
	火災保険料 130千円			
	光熱水費 614千円			
	手数料 147千円 (電気設備、消防設備保守)			
	委託料 366千円 (平岩記念会館清掃、浄化槽)			
	合計	1,277		
その他事業内容				

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	351	事業名	東伯総合公園管理事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもち輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	20,321	0	0	1,404	0	18,917	総合公園施設使用料 1,220 社会体育諸収入 169 総合体育館シャワー使用料 15	
前年度予算額	23,078	(比較：△2,757)			前々年度決算額		19,760	(比較：561)
トータルコスト	30,571	一般職人件費		5,152 (0.7人)			会計年度職員人件費	5,098 (1.6人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行う。							
前年度からの改善点等								
前年度評価で整理した取り組みの内容	※事務費のため評価なし							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
東伯総合公園の管理運営	消耗品費	1,429	千円	20,321	その他 1,404 町 18,917	【新規】人工芝グラウンドこけら落としイベント費用 1,000千円 【新規】人工芝グラウンド用備品 1,839千円		
	燃料費	300	千円					
	委託料	1,030	千円 (総合公園清掃)					
		3,803	千円 (総合公園管理)					
		55	千円 (防火設備定期点検)					
		340	千円 (浄化槽)					
		583	千円 (野球場整備)					
		707	千円 (PCB含有廃棄物処分)					
		1,000	千円 (人工芝グラウンドこけら落とし)					
	手数料等)	1,946	千円 (電気設備保守、消防設備保守等)					
	修繕料	660	千円					
	火災保険料	311	千円					
	光熱水費	5,690	千円					
	通信運搬費	150	千円					
	使用料	106	千円 (下水道使用料)					
	自動車重量税	14	千円					
	賃借料	300	千円					
自動車保険料	45	千円						
テレビ受信料	13	千円						
備品購入費	1,839	千円 (人工芝グラウンド用テント、ウエイト等)						
合計				20,321				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
前年度までに法定点検で指摘された項目の是正	令和7年度	2箇所	東伯総合公園の管理運営	目標値	-	-	2箇所	-
				実績値	-	-	-	-
その他事業内容								

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	417	事業名	農業者トレーニングセンター運営		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,181	0	0	142	0	2,039	トレーニングセンター使用料 142	
前年度予算額	2,733	(比較：△552)			前々年度決算額		2,189	(比較：△8)
トータルコスト	3,924	一般職人件費			1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費	271 (0.1人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行う。				
前年度からの改善点等					
前年度評価で整理した取り組みの内容	※事務費のため評価なし				
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点	
農業者トレーニングセンターの管理運営	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行う。	2,181	その他 142、町 2,039		
	修繕料				100千円
	委託料				268千円 (清掃委託料)
					33千円 (防火設備定期点検)
	光熱水費				898千円
	使用料				96千円 (下水道使用料)
	通信運搬費				65千円
	手数料				610千円 (消防設備保守、電気設備保守等)
	火災保険料				37千円
	テレビ受信料				13千円
消耗品費	61千円				
	合計	2,181			
その他事業内容					

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	418	事業名	赤碕総合運動公園管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもち輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	6,523	0	0	708	0	5,815	赤碕総合運動公園使用料 708	
前年度予算額	6,130	(比較：393)			前々年度決算額		6,357	(比較：166)
トータルコスト	11,249	一般職人件費			1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費	3,254 (1人)

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行う。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	※事務費のため評価なし			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
赤碕総合運動公園の管理運営	自動車保険料	1 5 千円	6,523 その他 708、町 5,815	・黒土購入 2回→3回
	委託料	1 8 6 千円 (赤碕運動公園清掃)		
		2 6 4 千円 (野球場スコアボード点検)		
		7 2 6 千円 (野球場内野部整備)		
		2 2 千円 (浄化槽維持管理)		
	光熱水費	3, 3 2 4 千円		
	通信運搬費	5 0 千円		
	手数料	3 2 2 千円 (消防機器点検、電気設備保守)		
	消耗品費	6 3 7 千円 (黒土混合土等)		
	テレビ受信料	1 3 千円		
	燃料費	1 0 0 千円		
修繕料	7 7 4 千円			
火災保険料	9 0 千円			
	合計	6,523		
その他事業内容				

# 令和8年度 事業説明書



一般会計

## 1 基本情報

事業番号	1627	事業名	東伯総合公園改修事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			

## 2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	49,711	20,493	0	0	29,100	118		過疎債 29,100
前年度予算額	357,810	(比較：△308,099)			前々年度決算額		161,800	(比較：△112,089)
トータルコスト	51,919	一般職人件費		2,208 (0.3人)			会計年度職員人件費 (0人)	

## 3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	東伯総合公園内の施設整備を行い、安心安全で、誰もが利用したくなる運動拠点を提供する。また、施設のライフサイクルコストを縮減し、効率的な施設改修を行う。							
前年度からの改善点等	社会資本整備交付金を財源とすることで、事業費における一般財源の比率を低下させた。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	町民をはじめとする利用者が快適に利用できる施設整備を実施する。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
東伯総合公園給排水管路布設事業 【新規】	東伯総合公園内にある平岩記念会館、野球場トイレは、水源に井戸水を使用し、汚水処理に浄化槽を利用しているが、共に老朽化が進行している。そのため、公共上下水道への接続を行う。 ・給排水管路布設工事費 35,563千円 ・設計業務委託費 5,423千円			40,986	国20,493 町債20,400 町93	新規事業		
総合体育館トランス更新工事 【新規】	法定点検で耐用年数を超過していると指摘された総合体育館キュービクル内のトランスを更新する。 ・更新工事費 8,725千円			8,725	町債8,700 町25	新規事業		
合計				49,711				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
上水道に接続された施設数	令和7年度	1箇所	東伯総合公園給排水管路布設事業	目標値	-	4箇所	4箇所	4箇所
				実績値	-	1箇所	-	-
前年度までに法定点検で指摘された項目の是正	令和7年度	-	総合体育館トランス更新工事	目標値	-	-	2箇所	-
				実績値	-	-	-	-
その他事業内容	東伯総合公園の施設改修を行い、来園者が安心安全に公園内の施設を利用できるようにする。							